

# 地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業) : 山口県宇部市

## 概要

本市の、中山間部に利用が少ない区間における生活交通の運行については、デマンド方式の導入について検討する。また、交通空白地域への対応や交通結節点について検討する。

市街地及び郊外部については、路線バスの再編や工業団地等での通勤バスの実施について検討する。また、利用促進対策や運賃利用促進策を検討する。

### ○地域公共交通の概要

市内の殆どの部分をバス交通がカバーしており、鉄道についてはJRの山陽本線、宇部線、小野田線が市の東西方向の輸送を担っている。中山間部では多くの部分が廃止代替バスとなっている。

### ○地域公共交通の課題

人口減少により、利用者数が減少して中山間部での持続可能な交通体系の確立。

市街地及び郊外部については、エコ通勤や利用促進により利用者及び収入を増加させる必要がある。

### ○調査事業の主な内容

乗降調査(OD)での利用実態による路線バスの見直しや、中山間部の各地区での懇話会による意見聴取を反映させた実施計画の策定。

### ○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

本市の地形的な特性から、中山間部と市街地及び郊外部に分けて平成21年度以降の具体策と中山間地区での実証運行策。

